

Windows のデスクトップ上の操作には **Windowsロゴキー**によるショートカットを活用してください。特に複数のPCをメンテナンスする場合はマウスで操作するより [ ] による操作のほうが格段に効率がいいです。特に、**Windows の設定**に関する操作では、**Windowsロゴキー +** [ ] **で設定ウインドウを開き、**  
[ ] **キーでメニュー項目に移動して** [ ] **キーで目的のメニューまで移動してエンターキー**  
**で決定します。**(既に設定ウインドウが開いてしまってる場合は一旦 **ALT +** [ ] **キーで一旦閉じる**といいでしょう)

Windowsロゴキーを使用した代表的なショートカットは、以下になります。

- 1) [ ] : **エクスプローラ**
- 2) [ ] : **ファイル名を指定して実行**
- 3) [ ] + [ ] : **トリミングキャプチャ**

デスクトップを表示したい場合、Windows ロゴキー + [ ] なので、そのまま [ ] + [ ] でシャットダウンダイアログが表示されます。システムの詳細表示はWindows ロゴキー + [ ] です。また、設定ウインドウの各エリアに移動して戻れる場合は [ ] + **左矢印キー**を使用して戻ることができます(これは Chrome の場合も使用可能です)。

Windows ロゴキーとの組み合わせの中には少し変わったものもありますが、覚えておくといつか役に立ちます

- 1) [ ] : クリップボードの履歴ウインドウを開く
- 2) [ ] : 編集集中に絵文字ウインドウを開く
- 3) [ ] : デスクトップを画像化してピクチャ内のスクリーンショットフォルダに保存

**タスクマネージャ**は、Windows を**リアルタイムで管理**する重要なツールですが、それ以外にもいくつかの**利用パターン**があるので覚えておく必要があります。

実行は、**タスクバーを右クリックしてメニューから実行するのが直感的**ですが、スタートメニューの右クリックメニューにもありますし、ショートカットキーは [ ] + [ ] + **ESC** で、アプリケーションとして実行する場合は [ ] .exe ( .exe は省略可能です )です。

起動すると**プロセスタブ**が開きますが、デスクトップで明示的に実行したアプリケーションを**強制終了**したい場合は右上の【タスクを終了する】をクリックします。しかし、表面から解らない任意のアプリを**強制終了**するには、[ ] タブから選択して右上の【タスクを終了する】をクリックします。ここでは、全ての実行単位が表示されるので、その実行ファイルの [ ] を知るのに役立ちます。また、この画面では列に [ ] を追加する事によって、**64ビットアプリなのか32ビットアプリなのか**を確実に知る事ができます。列のデータを自動整列させるには [ ] + **テンキーのプラスキー**です。(エクスプローラでも利用可能です)

もう一つリアルタイムな情報としては**パフォーマンスタブ**でPCのレスポンスにかかわる [ ] を知る事ができ、特にディスクに関しては Windows Update 等の状況でレスポンスが悪くなっている状態を確認できます。

それ以外の利用方法としては、**スタートアップアプリタブ**で **StartUp フォルダ**や**レジストリ**に登録されている自動実行アプリを無効にすることができます。また、[ ] タブの右上に [ ] 管理ツールを起動するリンクがあります。そして、[ ] タブからエントリを右クリックして表示されるメニューからコントロールパネルの該当ページが開き、そのページ左側最後のリンクから [ ] 設定ダイアログを開く事ができます(システム用はここからは変更できません)

それ以外の特殊な利用方法として設定から選択して [ ] するウインドウにできるので、**デスクトップでの動画作成時**に隠したい情報の上に重ねる事ができます(Windows11ではあまり小さくはなくなりました)。また、常に上部メニューに [ ] があるので、[ ] でアプリを起動するのに使用する事ができます。